

未来世代のために

For Future Generations

～環境ホルモン物質と子どもの健康～

松葉のダイオキシン・重金属調査 報告・学習会

日本最大級の清掃工場のある江東区。さまざまな添加物の含まれるプラスチックの混合焼却に不安を抱く区民が、区内で採取した松葉を調査。ダイオキシンや重金属の大気中濃度が国内の他の地域に比べて高いことがわかりました(推計)。

基調講演は、化学物質の影響を最も受けやすい胎児や子ども…未来世代に「負の遺産」を残さないことが、今を生きる人の「責任と義務」ですと問いかける 環境生命医学研究の第一人者 森千里先生。未来世代のために私たちができることを考えます。

基調講演 “未来世代のために…”

森 千里 先生/千葉大学大学院教授

報 告 “松葉によるダイオキシン・重金属調査”

池田こみち さん/環境総合研究所

日 時 2010年12月10日(金) 13:45～16:30

会 場 江東区文化センター 3F 第1・2研修室

(×ト口東西線 東陽町駅 下車 徒歩5分)

*参加費 300円(資料代)

講師プロフィール…

森 千里(もり ちさと)先生/専門は発生学、環境生命医学、解剖学。環境ホルモンがもたらす社会と人への影響を研究し、次世代に取り返しのつかない“負の遺産”を残さないための『環境予防医学』を提唱。環境ホルモンの健康影響に対する研究の第一人者。尚、千里氏は軍医で文学者森鷗外氏の曾孫でもあります。

1960年北海道生まれ。千葉大学大学院 医学研究院 環境生命医学教授・千葉大学予防医学センター長。医学博士。特定非営利活動法人次世代環境健康学センター理事長。

著書に『よくわかる環境ホルモン学』(環境新聞社)、『胎児の複合汚染 子宮内環境をどう守るか』(中公新書)、『未来世代のために 新米医学部教授の七転八倒』(環境新聞社)。

池田こみちさん/東京都生まれ。練馬区在住。聖心女子大学卒業後、東大理学部、東大医科学研究所、ローマクラブ日本事務局などを経て1986年、環境専門シンクタンク、株式会社環境総合研究所を同僚の青山貞一氏と一緒に設立、常務取締役副所長。

所属学会:国際市民参加学会(IAP2)、環境ホルモン学会等会員。

主 催 生活クラブ運動グループ 江東地域協議会

賛同 23区南生活クラブ生協まち江東、NPO 法人江東まちづくり研究舎、江東・生活者ネットワーク

問合せ・申込みは、電話&FAX 03-3636-9047

〒136-0072 東京都江東区大島 4-7-3